

北方領土の早期返還を求める決議

歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島からなる北方領土は、我が国固有の領土である。北方領土返還は、国民の願いであるとともに、富山県は北方領土からの引揚者が北海道に次いで2番目に多く、特に新川地域に集中していることから、魚津市にとっても古くからの念願である。

本年9月2日に日ロ首脳会談が開催され、「新しいアプローチ」で領土交渉を進める方針を確認し、12月15日のプーチン大統領の来日を正式合意した。

約6年ぶりのロシア大統領来日を前に、近年になく北方領土交渉の気運が高まりつつあり、山口県で行われる日ロ首脳会談では、未来志向の「新しいアプローチ」で領土問題の進展が期待されている。

富山県は、北方領土返還要求運動富山県民会議が永らく活動展開してきたところであり、魚津市も、この県民会議の一員として運動を推進してきた。

魚津市議会においては、この機をとらえ、北方領土の早期返還実現を図るよう運動を一層推し進めるとともに、関係機関への働きかけを強めるものとする。

以上、決議する。

平成28年10月7日

魚津市議会